

静岡 DWAT 出前講座 報告

特別養護老人ホーム小鹿苑 苑内研修

- 日 程：令和4年5月24日（火）18：30～19：30
- 会 場：特別養護老人ホーム小鹿苑
- 参加登録員：特別養護老人ホーム小鹿苑 松尾 鉄矢 氏
ワーク春日 平島 義正 氏
静岡医療福祉センター成人部 橋本 一輝 氏
静岡済生会療育センター令和 寺田 絵美子 氏
- 参加者：小鹿苑職員 約40名
- 内 容：静岡 DWAT の熱海派遣活動報告、移送支援用具・段ボールベッドの体験

【活動の様子】

冒頭で事務局から静岡DWATの概要説明と熱海派遣の報告をし、災害時における福祉的な支援の必要性をご理解いただいたうえで、2つの演習を体験していただきました。

垂直避難を想定したベルカの体験では、「思っていたよりも楽に持ち上がった」、「持ち上げられている間は、包まれているようで安心する」、「乗っている人が動いてしまうと危険で、対策を考える必要がありそうだ」といった意見や感想が交わされました。「ストレッチャーを搬入できない利用者宅で、実際にベルカを使用したことがある」という方もいました。

段ボールベッドの体験では、組み立ての容易さや、寝心地を確認いただきました。

講座開始前に、DWAT登録員の皆さんと一緒に移送支援用具の操作方法を確認し、演習本番では登録員の皆さんが中心となって盛り上げてくれました。法人内の登録員同士のつながりづくりや、登録員所属施設からの活動理解にもつながる機会になったと感じました。

